



写真で見る第21回学会大会

日本災害情報学会は、第21回学会大会（実行委員長：金田義行 香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 副機構長）を令和元年10月19日～20日にサンポートホール高松・かがわ国際会議場において開催しました。台風15号、19号の被害が続いている中、また同日に名古屋市で防災推進国民大会2020も開催されている中でしたが、212名の方が会場へ足を運んでいただき、活発な議論が行われました。

10月19日（土）

09:30	受付開始	[サンポートホール高松 第1小ホール ホワイエ]
10:30-11:40	口頭発表（セッション1）	[A・B・C会場]
11:40-12:30	お昼休み	
12:30-13:50	ポスターセッション	[ポスター会場]
13:50-15:15	口頭発表（セッション2）	[A・B・C会場]
15:25-16:50	口頭発表（セッション3）	[A・B・C会場]
17:00-18:10	口頭発表（セッション4）	[A・B・C会場]
18:45-20:15	交流会	[リーガホテルゼスト高松]

10月20日（日）

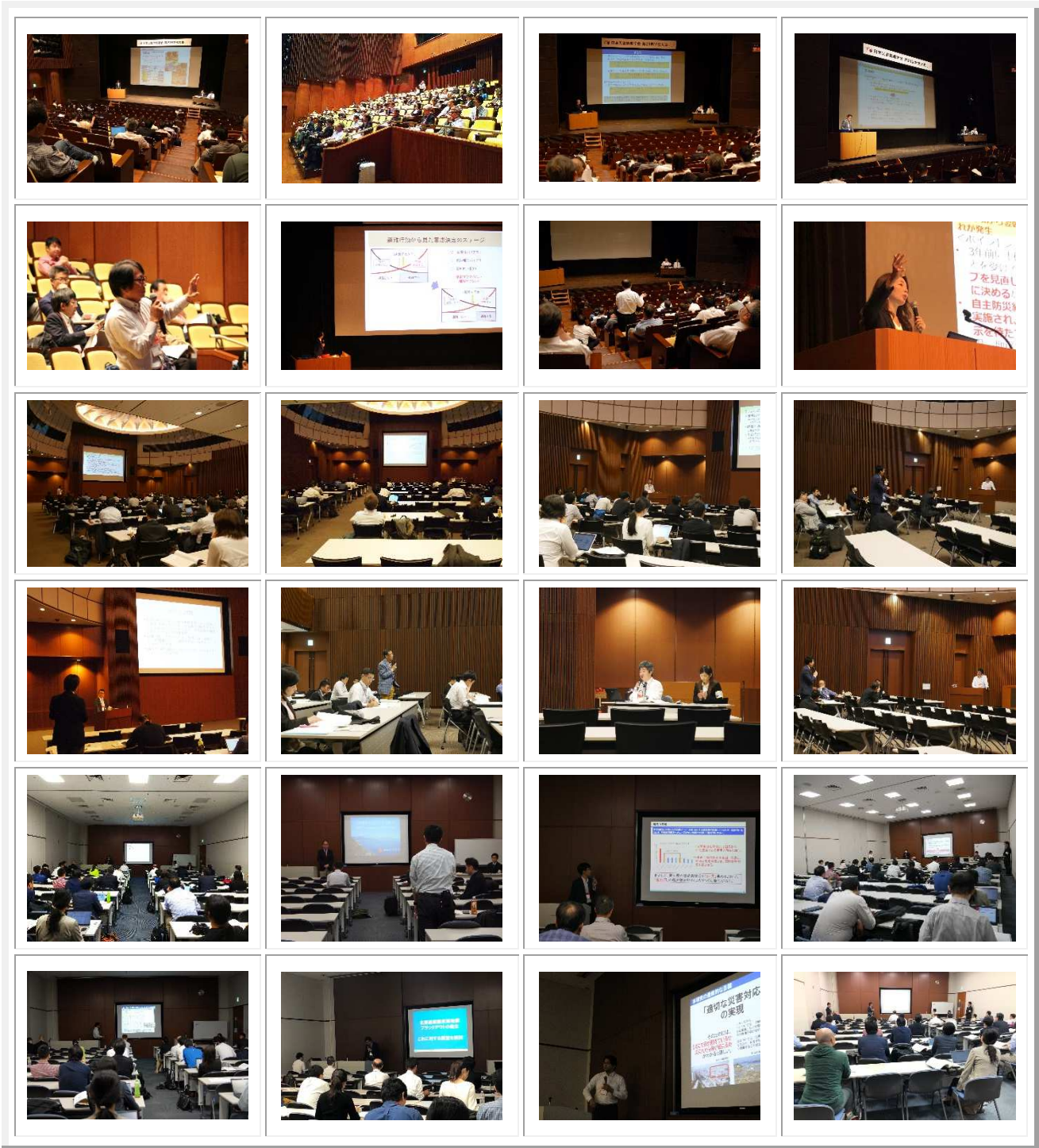
09:30	受付開始	[サンポートホール高松 第1小ホール ホワイエ]
10:00-11:10	口頭発表（セッション5）	[A・B・C会場]
11:20-12:30	口頭発表（セッション6）	[A・B・C会場]
12:30-13:30	お昼休み	
13:30-14:30	総会	[A会場]
14:40-16:00	廣井賞授与式・記念講演等	[A会場]



写真で見る 第21回学会大会



口頭発表



ポスターセッション



廣井賞授賞式・記念講演

日本災害情報学会は 2006 年、初代会長の故廣井脩氏（東京大学大学院教授）の志を後世に伝えるため廣井賞を創設し、災害情報の分野で功績のあった個人・団体を表彰しています。第 21 回学会大会においても 13 回目となる授与式を 10 月 20 日に行いました。

今年栄誉に輝いたのは下記の学術的功績分野 1 名の 1 件です。

分野	受賞者	対象功績
学術的功績 (個人)	高橋和雄氏 長崎大学大学院工学研究 科インフラ長寿命化センタ ー 名誉教授	長崎豪雨災害以来、地域の大学研究者の役目として災害発生直後から復興まで全工程にわたる研究を実施し、行政や地域の災害対策に貢献されるとともに、災害に関する一般図書を数多く刊行し、災害の全体像を伝える役目を積極的に果たされたことが各方面から高く評価された。

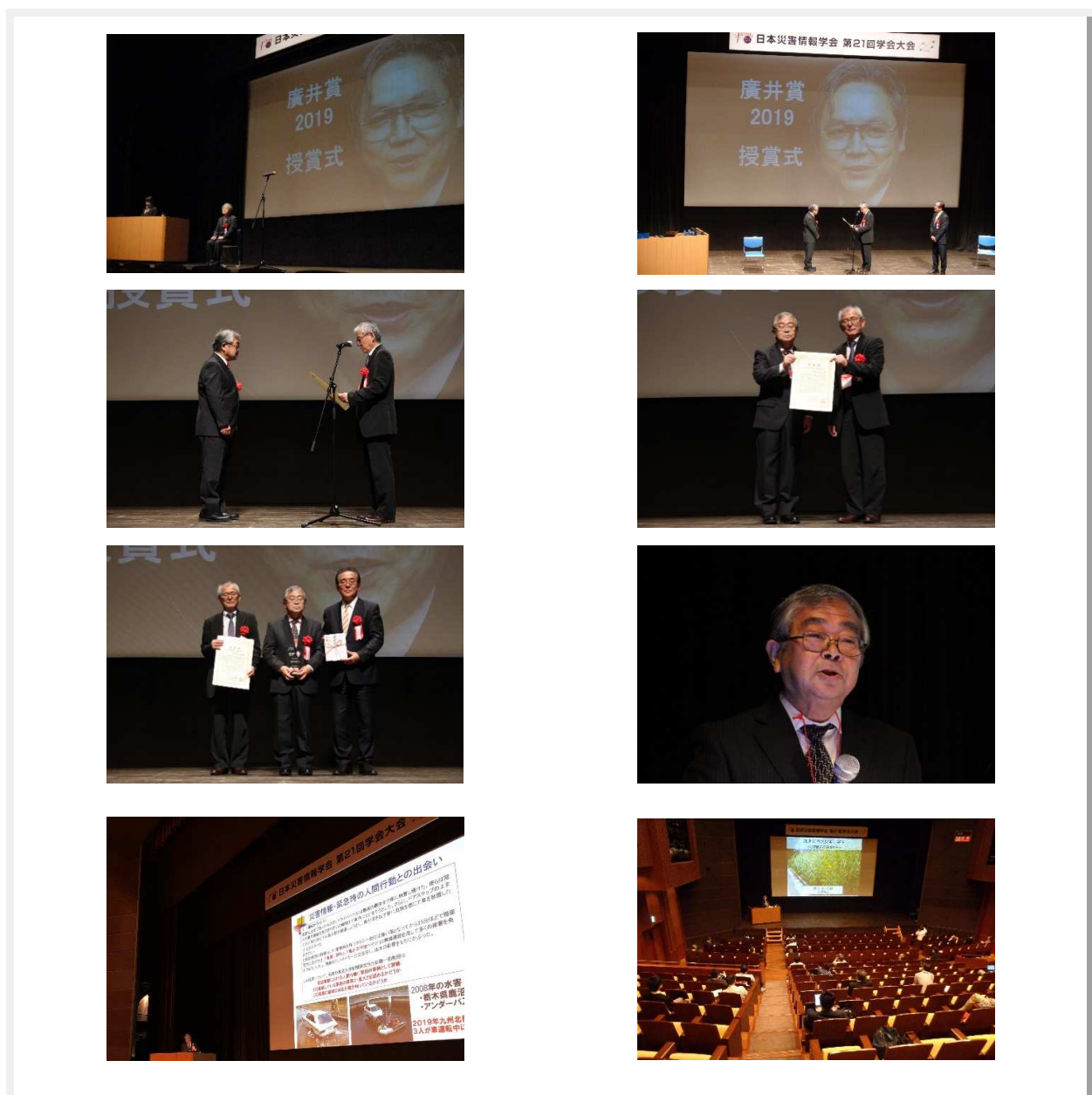


PHOTO by KAIDA , KAWATA, ISHIZUKA, KURODA and UEZONO

懇親会



PHOTO by KAIDA , KAWATA, ISHIZUKA, KURODA and UEZONO